

社会保障研究 第9巻第3号 (2024年) 目次

巻頭言

変化する時代における繰り返し横断面調査 泉田 信行 272

特集：ライフコースにおける社会的リスクの実証分析：2022年「生活と支え合いに関する調査」から
子ども食堂はどのような人が認知し利用しているのか？

—保護者の属性と社会的サポートに着目して— 佐々木織恵 274

世帯の滞納行動パターンとその規定要因 河西 奈緒 289

生活実態を測る—欠測（欠損）理由の要因分析と生活費用の担い手の可能性— 西村 幸満 301

高齢社会における多世代同居の現代的諸相

—高齢者のウェルビーイングに着目して— 齊藤 知洋 316

男性家族介護者を取りまく諸相—支え合い調査に基づく知見の再検討— 毛塚 和宏 331

深夜・夜間における就労の関連要因の分析

—非典型時間帯労働の背後にある潜在的社会保障給付ニーズの探求に向けた予備的分析—
泉田 信行 343

社会保障と法

(社会保障と法政策)

年金の給付水準をめぐる法政策 島村 暁代 361

(社会保障判例研究)

特例水準の解消に伴う年金減額改定を定めた法律の憲法適合性 島村 暁代 367

動向

令和4（2022）年度社会保障費用統計

—概要と解説— 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障費用統計プロジェクト 375

情報

「将来世代の公的年金資産形成の実態把握とその背景にある就業・家族形成行動
との関連の分析」について

佐藤 格 389

書評

石田光男 著『仕事と賃金のルール「働き方改革」の社会的会話に向けて』
(法律文化社、2023年)

西村 幸満 393

新刊紹介

石田浩・石田賢示 編

『格差社会のセカンドチャンスを探して——東大社研パネル調査にみる人生挽回の可能性』
(勁草書房、2024年)

齊藤 知洋 395